



新潟県立出雲崎高等学校
IZUMOZAKI HIGH SCHOOL

学校案内 2025

(令和7年度入学者用)



一人ひとりを伸ばし、

輝かせる教育の実現

現在も脈打つ ー創立の心“心耕”ー



◀ 本校は単位制の定時制高校です。

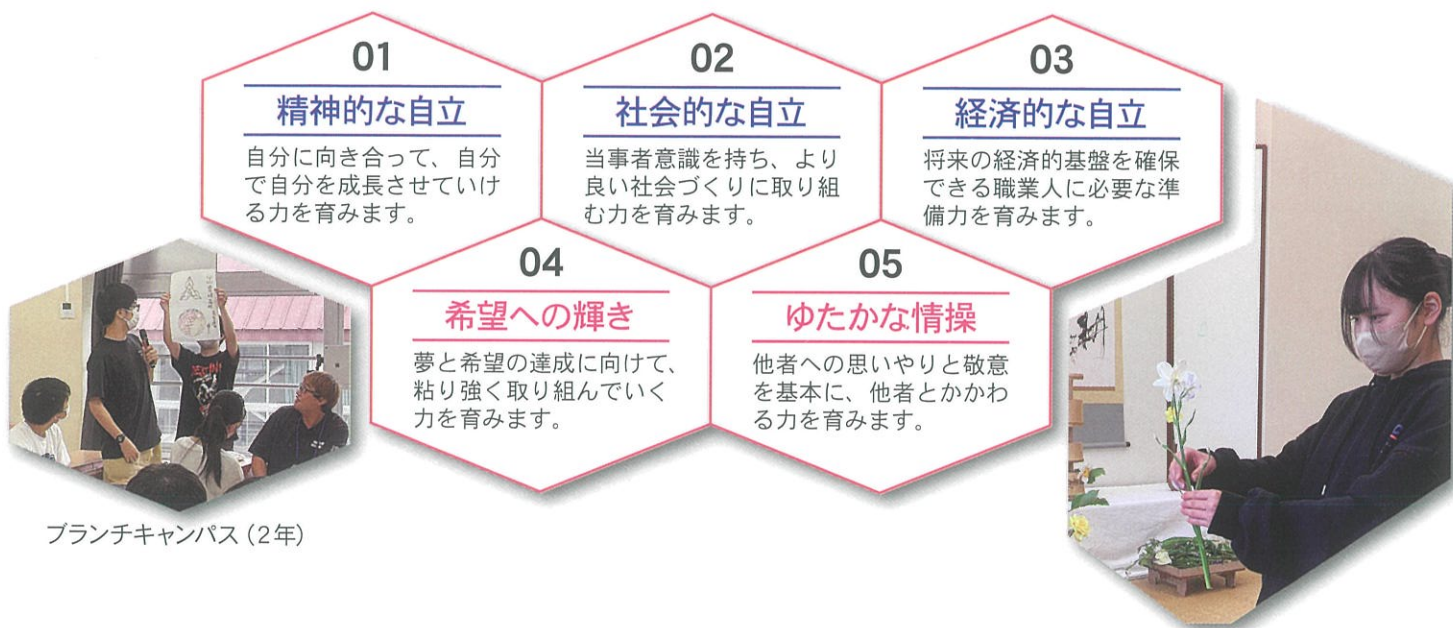
学校見学・説明会は随時受け付けております。
お気軽にご相談・お問合せください。



自主・自立の精神に富み、 情操豊かで希望に輝く生徒の育成

■ Graduation Policy (育成を目指す資質・能力に関する方針)

本校ではこれから到来する変化の激しい時代においてもWell-beingな生き方を持続可能にする人材育成を目指して次の5つの力を育みます。



■ Curriculum Policy (教育課程の編成及び実施に関する方針)

本校では生徒の発達、成長を考慮し、下のStep1からStep6までを積み上げて、資質・能力を育みます。

Step6 自己決定する機会	生徒一人一人が、当事者意識を持って物事を捉え、自ら考え、判断し、自己決定していく経験を積むように教育活動を展開します。
Step5 教育資源有効活用	生徒一人一人が、自己を取り巻く教育資源を正しく理解し、それらの有効活用を考え、自らの目標を達成できるよう促します。
Step4 PDCAサイクル	生徒一人一人が、各々の活動に目的と目標を見出し、その達成に向け考え、実行し、振り返り、自己成長に繋げる指導を行います。
Step3 学びの価値の実感	生徒一人一人が、学びを楽しみ、学びが自分の可能性を広げていると実感し、好奇心を高め、主体的に取り組める授業を行います。
Step2 自己存在感の感受	生徒一人一人が、自己理解・他者理解を深め、豊かな情緒的交流により自分の存在価値を実感するような教育活動を展開します。
Step1 安全・安心な空間	生徒一人一人が、自他を尊重し、お互いの多様な個性を認め合う関係を育み、安全・安心な空間で学習できるように取り組みます。

《 保護者・教育関係者の皆様へ 1 》

▶本校のグラデュエーション・ポリシーは01から05までの5つで構成され、その達成に向け「出雲崎高校の強み(01/02/03)」が生きるようにカリキュラム・ポリシーが作られています。▶そのカリキュラム・ポリシーは学習指導要領と生徒指導提要から重要な概念を抽出し、その6つを配列し、STEP1からSTEP6へと順番に積み上げていくところに特徴があります▶それに基づく教育実践は「マズローの欲求5段階説」に沿ったものとなり、安全・安心な空間づくりからスタートし、自己決定の機会を導く取り組みへと向かわせるなかで、生徒は無理なく自己実現へと向かっていきます。▶教育哲学と教育理論と教育技術を一体化したこの取り組みを通じ、生徒はこれからの「予測困難なVUCAの時代」をWell-beingに生きていくための資質・能力を身につけていきます。

〔用語解説〕 Well-being (ウェルビーイング) とは?⇒身体的にも、精神的にも、社会的にも全てが良好な状態で満たされていること。



単位制を生かし、“自分の興味・関心”を形にした 自分を主人公にする「学びの設計」

■教育課程 (令和7年度入学生用)

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	必履修科目	選択科目	
1年次	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ				科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	情報Ⅰ	芸術Ⅰ※												総合的な探究の時間 自己探究	28	2				
2年次	公共	生物基礎	体育	保健	選択科目																										10	20	
3・4年次	体育	選択科目																												4	26		
																														42	48		

※1年次の芸術Ⅰは、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰの中から1科目を選択する。

■多様な選択科目



「工芸Ⅰ」



「茶道Ⅰ」



「生物」



「地域と自然環境」

2年次

(4単位科目)

文学国語、国語表現、古典探究、地理探究、日本史探究、世界史探究、数学Ⅱ、英語コミュニケーションⅡ、簿記

(2単位科目)

数学A、数学B、数学セミナー、化学基礎、音楽Ⅰ、音楽Ⅱ、芸術Ⅰ、芸術Ⅱ、工芸Ⅰ、書道Ⅱ、論理・表現Ⅰ、情報Ⅱ、ビジネス基礎、ビジネス・コミュニケーション、観光ビジネス、保育基礎、服飾手芸、課題研究(情報)、スポーツⅡ、茶道Ⅰ

3年次

(4単位科目)

化学、生物、英語コミュニケーションⅢ、フードデザイン

(2単位科目)

教養国語、倫理、政治・経済、科学と人間生活、物理基礎、地域の自然環境、生涯健康講座、工芸Ⅱ、論理・表現Ⅱ、生活と福祉、ファッション造形基礎、スポーツⅡ、構成

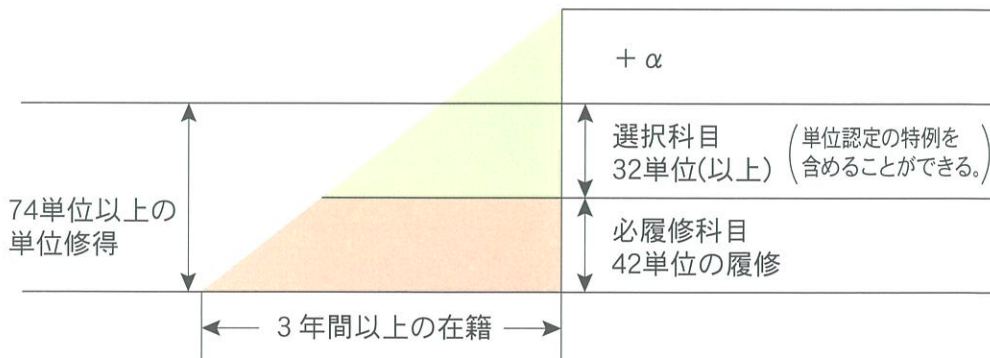
※選択科目の組み合わせが決められているので、全ての中から全く自由に選択出来るわけではありません。詳しくは学校設定科目「自己探究」等で説明します。

■卒業認定条件

教育課程 … 90単位

- (1) 3年間以上の在籍
- (2) 必履修科目42単位の履修
- (3) 74単位以上の単位の修得
- (4) 特別活動の実績

※履修には一定の出席時数が必要です。
 ※修得条件は履修科目での評定2以上です。
 ※この学校案内では簡略化して示している部分があります。詳細は入学後に
 ていねいに説明します。
 ※転編入学生には別の条件が当てはめられます。



《保護者・教育関係者の皆様へ 2》

▶本校の教育課程は、教育の「共通性の確保」を必修科目42単位で図り、「多様性への対応」を選択科目48単位による「自分だけの時間割」により図っていきます。▶授業は少人数指導が中心で、その上にICTの活用、習熟度別学習、チームティーチング、学びのユニバーサルデザイン等を生かした「分かる授業」への取り組みの他、必要に応じて個に応じた合理的配慮も行いながら、生徒を学びの主体者として意欲的に参加させ、自己効力感を高めさせます。▶また、単位認定の特例として、高等学校卒業程度認定試験、定通併修、技能審査、就業体験、過去に在籍した高校での単位を生かす制度等もあります。▶このようにして、多様な生徒への柔軟な学びを保障し、生徒の「『学びたい』という思い(内発的動機付け)」を大切に教育が本校の強みとなっています。

〔用語解説〕定通併修とは？⇒定時制課程の生徒が一部の科目を通信制課程で修得した場合に、卒業単位数に加えること。



自分を“人生の主人公”として捉え よりよく生きるための2つの「探究」

■学校設定科目「自己探究 (I・II・III)」

- ・自己分析・自己理解からの在り方生き方の探究
- ・希望進路の実現に向けた情報入手・情報分析
- ・科目選択ガイダンス 他

↓
【自分だけの時間割】 …… キャリア・デザイン

■総合的な探究の時間

- ・視野を広げる各種取組からの在り方生き方の探究
- ・リアルな社会を知る社会体験・講演会・講習会
- ・出雲崎町との包括連携協定によるランチ・キャンパス 他

↓
【「探究ノート」の作成】 …… ラーニング・ブリッジング



上級学校見学 (2年)



上級学校見学 (3年)



企業見学 (1年)



ランチキャンパス (3年)



グループワークで探究



就職セミナー (3年)



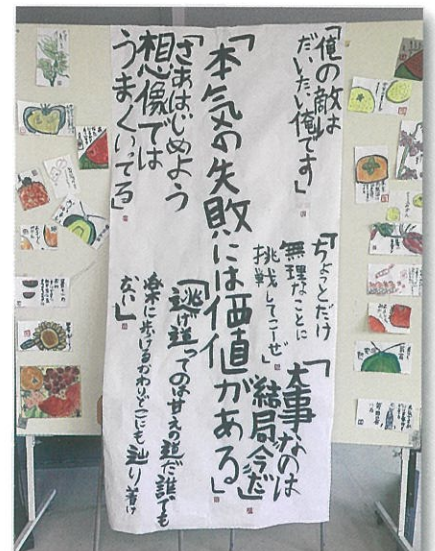
出雲崎町議会の見学



マンダラシートに挑戦



思いやりライトアクション



書道 (飛香里祭展示)



《保護者・教育関係者の皆様へ 3》

▶本校は学校設定科目「自己探究」と総合的な探究の時間を各年次で履修させる合計6単位の取り組みにより生徒自身を学びの主体者となるように育てています。▶これは、グラデュエーション・ポリシー5項目に込められている「生徒にWell-beingに生きて欲しい」との願いを生徒自身も自分事として捉え、「自分で自分を育てていこう!」と、自らの心を耕していく「心耕の精神の涵養」を目指しての取り組みです。▶そのため、これらの授業は、自己分析・自己理解の他、視野を広げるための幅広い体験・講演会・講習会等といった多くの学びを自己の在り方生き方とつなげて探究し、行動するように作られています。▶生徒の夢や希望をカリキュラム・ポリシーのSTEP1からSTEP6への積み上げから、グラデュエーション・ポリシーに基づく自己教育力の発揮に向け指導します。

〔用語解説〕 キャリア・デザインとは?⇒将来の夢や「理想の自分」についてのビジョンを明確にしたうえで行動に移すこと。



小規模校、少人数の学校風土だからこそ出来る 一人ひとりに寄り添う教育 & サポート体制

■ 少人数指導

- 年次（約35人）を5名の年次団の先生でサポート
先生1名あたりの生徒数 = 単純計算で約7名です。 ※先生と生徒のコミュニケーションの充実が強みです。
⇒ 年次を2クラスに分け、各クラスを2名（担任、副任）が担当 ※1年次に養護の先生も所属し、サポートします。
- 少人数授業
選択科目の授業 … 平均5～10名の生徒で授業を行います。
クラス単位授業 … 約17～18名の生徒を先生2名で指導する授業や、習熟度別学習（国、数、英）もあります。
⇒ 安心して落ち着いた学習環境の中で個に応じた指導を受けやすく、「わかる授業」につながります。
※授業等のユニバーサルデザイン化も推進しています。
(合理的配慮を希望される場合は、学校にご相談ください。)



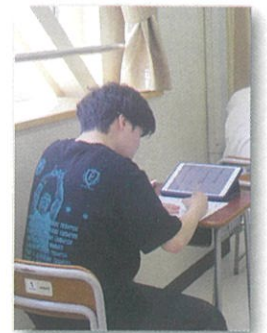
少人数授業



習熟度別学習



学びのユニバーサルデザイン



ICT活用

■ サポート体制

- 保健室には2名の養護の先生が常駐
生徒の多様な悩みに応えています。
- スクールカウンセラーの週1日常駐
毎週1回 公認心理師（大学准教授）が相談室に常駐
原則、事前の予約が必要（原則、授業時間に対応）
- スクールソーシャルワーカーの活用
毎月1回 （要望に応じて、追加派遣があります。）
- 進路指導の個別支援
就労支援等を考える場合は、就業体験等を支援しています。
大学入試の総合型選抜や学校推薦型選抜の拡大等を背景に、本校のキャリア教育の充実を生かした合格者も出ています。
- 保護者の気持ちに寄り添う支援の充実
保護者の方も、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの心理や社会福祉の専門家への相談により、必要な支援を受けることができます。



《 保護者・教育関係者の皆様へ 4 》

▶ グラデュエーション・ポリシーが示す姿に生徒自身が向かうためには、自己を取り巻く教育資源を正しく理解し、使えそうな資源を選んで、有効活用を図っていくことが大切になります。▶ そのような中、本校の特筆すべき教育資源は「ヒト（先生）」です。
▶ 小規模で少人数の本校で、先生方は生徒一人ひとりをよく知っています。▶ その上で「チーム学校」としての適切な指導・支援が出来るようにアセスメントに基づくケース会議、チーム支援に取り組んでいます。▶ そこにスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを含め、発達支持的生徒指導を重視した教育の実践、学校適応感尺度アセス・B-SAFE等を用いたアセスメント、及びその結果を基にしたコンサルテーション等に組織的に取り組むことで、生徒一人ひとりの「自立」を後押ししています。

〔用語解説〕 ラーニング・ブリッジングとは？⇒異なる複数の学習同士や、複数の場面の学習同士を関連づけ、考えを深めること。

Event Calender (年間行事計画)

学校行事等

前期始業式
入学式
対面式
オリエンテーション
部活動登録

全校遠足
教育相談週間
校外研修(1年)
職場・上級学校見学
(2・3年)
生徒総会



バスケットボール全国大会出場



前期終業式

4月 Apr.

5月 May

6月 Jun.

7月 Jul.

8月 Aug.

9月 Sep.

考查・進路活動等



全校遠足 (R6年度1年次)



スポーツ大会



前期中間考查
選択科目調査①

求人票公開
夏期補習

前期末考查
選択科目調査②→③
次年度選択科目決定
就職採用選考試験開始

充実した学校生活が魅力的です!!

部活動

【運動部】バスケットボール部、卓球部、剣道部、陸上競技部

【文化部】美術部、器楽部、ボランティア部



陸上競技部



剣道部



器楽部



ボランティア部

活動状況(令和5年度)

バスケットボール部

○第73回新潟県高等学校定時通信制総合体育大会バスケットボール競技大会
女子 第1位

○令和5年度全国高等学校定時制バスケットボール競技大会 女子出場

卓球部

○第73回新潟県高等学校定時制・通信制総合体育大会卓球大会
女子個人 第5位

剣道部

○第54回全国高等学校定時制通信制体育大会剣道大会
女子個人 ベスト8

○第71回北信越高等学校定時制通信制体育大会剣道大会
女子個人 第2位

陸上競技部

○第73回新潟県高等学校定時制通信制体育大会 第70回陸上競技大会

男子400m 3位

女子800m 3位

○令和5年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第58回陸上競技大会

男子800m 出場

女子400m・800m 出場

美術部

○令和5年度新潟県高等学校総合文化祭 第37回美術・工芸、書道展

○第44回柏崎地区α展

ボランティア部

「やすらぎの里」(高齢者施設)との交流 地域のゴミ拾い 赤い羽根共同募金

文芸

○令和5年度新潟県高等学校文芸コンクール 入選

在校生のVoice



生徒会長 山岸 昭成

私が出雲崎高校で最も気に入っているのは、2年次から自由に科目を選択しての「自分だけの時間割」です。科目によっては他年次と一緒に授業を受け、年次の枠を超えた交流もできます。また、少人数の授業も多く、質問もしやすく、先生方も丁寧に教えてくれます。職場・上級学校見学や校外研修など校外での活動も多くあり、自分の将来を決める上でとても参考になることも魅力的だと感じています。

私は生徒会長としてスポーツ大会や飛香里祭などの行事の充実を考えています。例年、スポーツ大会は男女混合バレーボールやバドミントンの他、スポーツが苦手な人向けの種目の開催やルール改変で全員が楽しめるよう工夫されています。飛香里祭は各年次で企画・準備し、取り組んでいます。部活動は週2〜3日の活動日と少ないですが、運動部には全国大会出場を果たす部もあり、とても頑張っています。また、文化部は飛香里祭のパフォーマンスで頑張っている姿を披露してくれています。

最後に、出雲崎高校は少人数の学校ですが、先生方は一人ひとりのことを本当によく理解してくれているので、自分の個性を伸ばせる素敵な学校だと感じています。この学校に入学して本当に良かったです。

後期始業式
中学生体験入学
修学旅行(2年)
職場・上級学校見学
(1年)
校外研修(1・3年)



修学旅行
飛香里祭(文化祭)
教育相談週間



飛香里祭
生徒会役員選挙



飛香里祭
社会人講演会
(2年)



卒業式
社会人講演会(1・2年)
後期終業式

10月Oct.

11月Nov.

12月Dec.

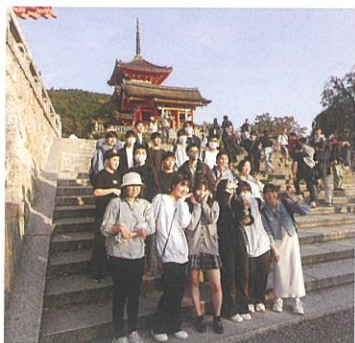
1月Jan.

2月Feb.

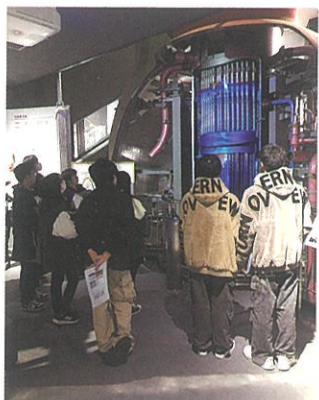
3月Mar.

後期中間考査

後期末考査
大学入学共通テスト



修学旅行 (2泊3日)



施設見学



企業見学

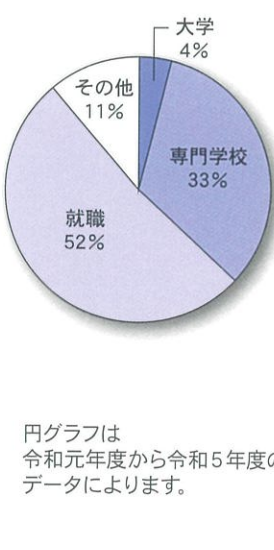
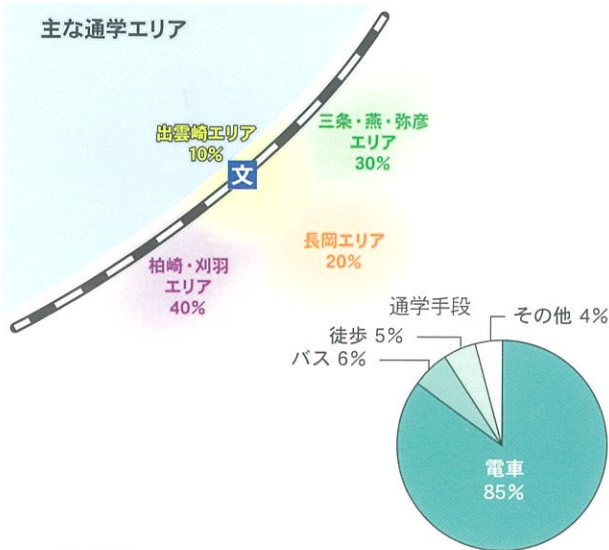


思いやりライトアクション



〈在校生の通学エリア・通学手段〉

〈卒業生進路状況〉



円グラフは令和元年度から令和5年度のデータによります。

R5年度末の進路先

【進学先】

- 新潟医療福祉大学
- 新潟産業大学
- 新潟テクノスクール
- 北陸福祉保育専門学校
- 新潟工科大学
- 三條テクノスクール
- 上越テクノスクール
- 新潟医療福祉カレッジ
- 新潟コンピュータ専門学校

【就職先】

- 榊かしわ堂
- ベスバック榊
- エンチンメンテナンス榊
- 榊クレアメディコ
- 榊ハヤカワロストワックス
- シモダ産業榊
- 榊今町コロナ
- 南長谷川挽物製作所
- 山崎製パン榊
- 榊飯塚鉄工所
- 小田工務店
- 榊田村製作所

卒業生のVoice

R5年度卒 進学者

私は新潟医療福祉大学への受験を3年次の春に決め、総合型選抜で受験し、現在大学生として夢に向かって過ごしています。合格する上で大切だったのは自己分析と目指す職業の本を読むことでした。自己分析では、自分の好きなもの、苦手なものを、なぜそう思うのかわかると深掘りしました。これをすると客観的に自分を見ることが出来て、自分の強みの発見にもつながりました。また、目指す職業の本を読むと知識がつく上に、単純にモチベーションが上がります。自分も将来こうなりたい!と目標も持てました。進学の際、学力面など様々な不安があるかもしれませんが、諦めずに意欲的に取り組んでいけば、その熱量が必ず相手に伝わります。高校時代の過ごし方と卒業後の進路は、自分の人生を大きく左右すると思うので、皆さんも諦めずに頑張ってください。

卒業生のVoice

R5年度卒 就職者

私は介護職に就職しました。高校1年次生の頃からその職業に就きたいと思っていましたが、いざ3年次生になると「自分は介護職に向いているのだろうか?」と悩みはじめ、動けなくなる時もありました。そして進学か就職かということも含めて色々悩んで、少し苦しい思いもしました。そんな私の経験から言えることは、少しでも早く具体的な進路先を検討することをオススメします!ということです。検討をはじめると、思うように行動することができ、次に何をすべきかという目標もハッキリと見えてくるように思います。もし、なりたいた職業が思いつかない時は「自分はどのような人生を送ってみたいのだろうか?」と、自分の将来像を考えてみると良いと思います。また、自分一人で考えず、家族や友達と相談してください。充実した高校生活を応援しています。

■ Admission Policy (入学者の受入れに関する方針)

教育の力で、無限の可能性を秘めた生徒一人一人を確実に伸ばすためにも、次の姿を期待します。

本校の理解

本校の教育目標に価値を見出し、本校で頑張りたいと考えている生徒

自他の尊重

みんなが気持ち良く学校生活を過ごせるように、自他を尊重する生徒

希望と抱負

学校生活における様々な体験を通して、仲間と情緒的な交流を図り、人間力を育みたい生徒

〈入学者選抜〉

一般選抜試験

学科 普通
定員 35名(予定)

学力検査

国語
数学
英語(聞き取り検査あり)

学校独自検査

集団面接

※令和7年度の募集人数は、10月下旬に正式に決定します。

転入学・編入学試験

学科 普通
定員 若干名

学力検査

国語
数学
英語(聞き取り検査なし)

個人面接

※20歳以上の志願者は、3科目に代えて作文で受験することができます。

※出願の所定用紙は令和7年1月上旬からの交付となります。

※検査及び合格発表は令和7年3月下旬となります。

《保護者・教育関係者の皆様へ 5》

▶本校は定時制高校ですが、ほぼ全員の生徒が3年間で卒業しています。▶また単位制高校として、学業的発達とキャリア発達を関連づけて生徒の希望進路の実現を目指しています。▶その様な中、本校に入学してくる生徒一人ひとり確実に伸ばしていくためにも、入学生にはアドミッション・ポリシーに記した3つの姿を期待します。▶なお、本校は定時制高校の役割を踏まえ、不登校経験のある生徒も含め多様な生徒を受け入れ、個に応じた丁寧な指導を行い、一人ひとりを成長させ、卒業させている実績があります。▶本校の教育を詳しく知りたい方は本校ホームページ等でご確認いただき、ご質問等があれば本校に直接お問い合わせください。▶本校では学校見学を随時受け付けております。また、中学生体験入学を10月上旬に開催予定です。お待ちしております。

校歌

一、
小木之城址の森さびて
ふりさけ見るや 日ごとの友と
翠戀めぐる 飛香里が丘に

二、
湛ふる力 人も見よ
北斗冴え踵つ 思いも高く
若きぞみの 溢るるところ

三、
堅忍不拔 いざや学ばむ
清く明るく 進まむかなや
遂げなむ われらが自然の恵み
享けたりわれら使命

作詞 信谷 潔
作曲 信谷 潔



本校の詳細内容は
ホームページ等
ご確認ください。

校章の由来

「品位」「底力」「希望」の3つが三角形により表されています。
また、出雲崎高等学校前身の西越高等学校に由来し、西越村が3つの村の合併により出来たことから三角形が取り入れられています。三角の角は、はじめ小木城の檜の葉であったものが、後に現在のペン先の形に変わりました。



新潟県立出雲崎高等学校

〒949-4352 新潟県三島郡出雲崎町大字大門71番地
TEL 0258-78-3125 FAX 0258-78-2401
ホームページ <http://www.izumozaki-h.nein.ed.jp>



- ・JR越後線 出雲崎駅下車 徒歩5分
- ・越後交通バス出雲崎駅下車 徒歩5分